

職場だより

岐阜県教職員組合 情報

発行 _____

こんにちは、岐阜県教職員組合です。新年度が始まって、慌ただしく日々が過ぎていきますが、みなさん、充実感を味わいながら仕事に打ち込めていますか。



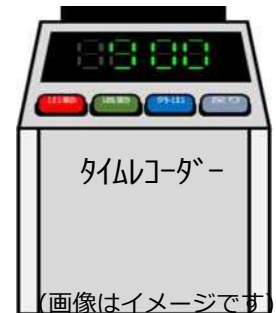
私たちの『働き方改革』を考えてみませんか？

- 文科省も県教委も、さかんに「働き方改革」と言うけれど…
「8のつく日」「ノー残業デー」で無理矢理早く帰らされても、仕事が減らない&人が増えないなら、他の日が忙しくなるだけ！？
「もっとやりたいんだから、やらせて！」の声も聞こえて来ます。
- 県教委は「働き方改革プラン2018」を策定しました。中身には、**岐阜教組が要求してきた内容が多く反映**されていて、びっくりしました！

< 何回かに分けて紹介します >

— ○印が私たち組合で要求し続けてきた事項です —

- 出退勤記録を毎日管理職が確認し、業務分担の見直しや年休取得促進をする。
- 8月6日～17日は、会議や研修を入れなことを原則とする。
- 民間団体等からの作文やコンクール等への出展依頼や配布物について、負担軽減を各団体に要請する。
- 学校評価の評価項目に業務改善や「働き方改革」を入れる。
- 学校訪問は2年に1回から3年に1回とする。準備不要な資料を明示する。→小中
- テレビ会議システムを活用した研修や会議を増やす →研修課
- 業務を整理・合理化する。
- ・出退勤時刻記録をスマホ等を利用する簡易なものとする。 →開始!(県立学校)
- ・学校に高性能印刷機を導入する。 →計画(県立学校)
- ・学校毎に時間外勤務縮減目標を設定する。



上からの指示だけでは、多分長時間勤務の解消はすすみません

私たちの学校で、「どうしたら『働き方改革』がすすむのか」みんなで考えて、実行しませんか？